

2018年(平成30年)3月期 第3四半期 決算概要

長瀬産業株式会社
2018年2月5日

目次

連結損益計算書	3
地域(国内・海外)別売上高	4
セグメント別売上高 2期比較	5
セグメント別営業利益 2期比較	6
連結貸借対照表	7

第3四半期連結累計期間において、売上高・各利益ともに過去最高を更新

- 売上高：全セグメントともに好調に推移したことに加え、円安の影響等もあり、全体として増収
- 営業利益：事業収益の伸長に加え、退職給付会計における数理計算上の差異の償却額が減少し、増益

(単位: 億円)

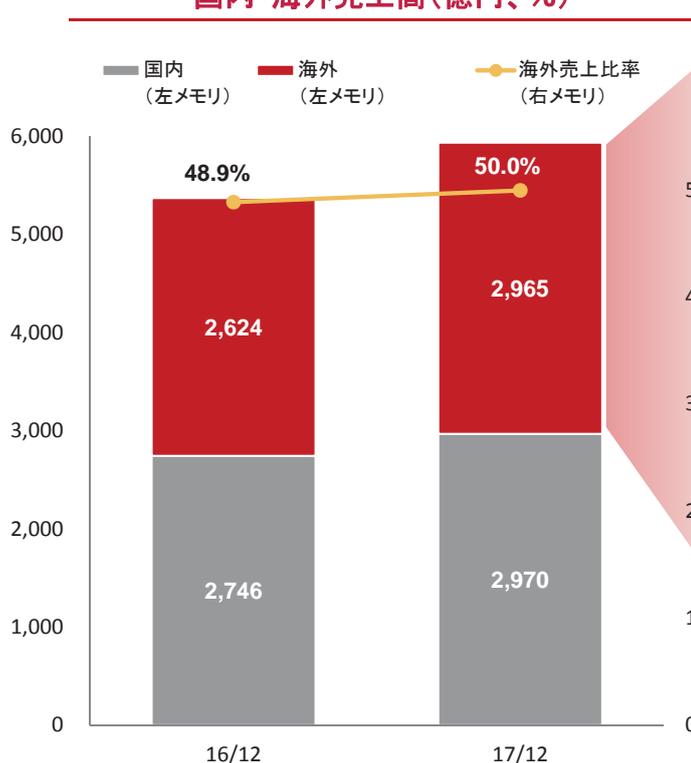
	16/12	17/12	増減額	前年同期比	通期見通し (11月2日公表)
売上高	5,370	5,935	+ 564	111%	7,710
売上総利益	682	779	+ 96	114%	1,000
<利益率>	12.7%	13.1%	+0.4%	-	13.0%
販売費及び一般管理費	565	575	+ 10	102%	765
営業利益	116	203	+ 86	174%	235
経常利益	127	221	+ 93	174%	255
親会社株主に帰属する 四半期純利益	88	146	+ 57	165%	160
US\$レート (期中平均)	@ 106.6	@ 111.7	@ 5.1 円安		@111.0
RMBレート (期中平均)	@ 15.9	@ 16.6	@ 0.7 円安		@ 16.4

【為替変動による17/12期実績 売上高および営業利益への影響額】
 売上高: 約+159億円 営業利益: 約+5.3億円

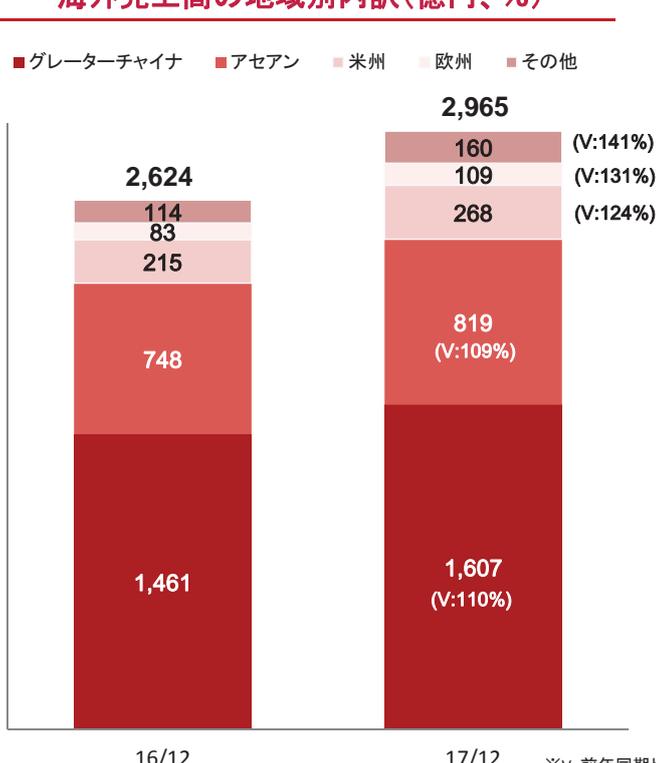
地域(国内・海外)別売上高

- 国内ならびに海外の全地域において増収(海外売上比率50.0%)

国内・海外売上高(億円、%)



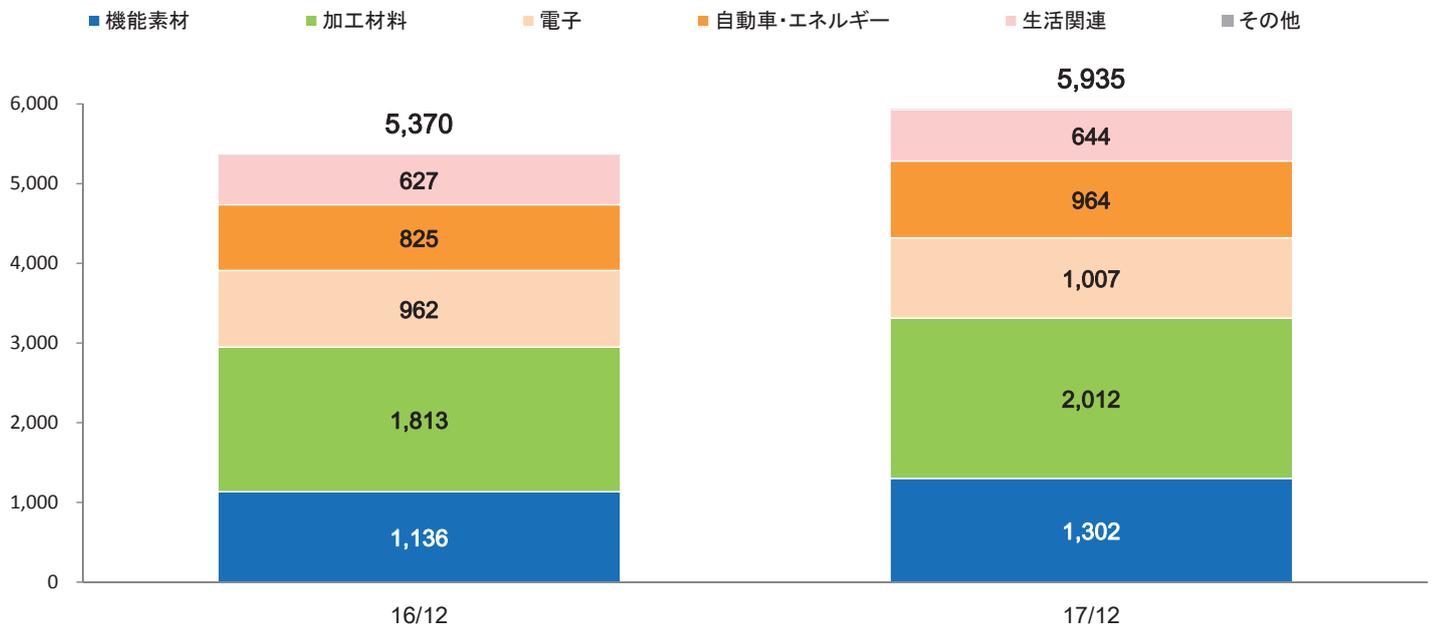
海外売上高の地域別内訳(億円、%)



セグメント別売上高 2期比較

- 機能素材：自動車生産台数の堅調な推移による塗料原料およびウレタン原料の売上、また半導体用途フッ素ケミカル等の売上が増加し、更に米スペシャリティケミカル・ディストリビューター「Fitz Chem Corp.」を買収した影響等もあり、全体で増収
- 加工材料：国内外において、合成樹脂等の売上が増加し、増収

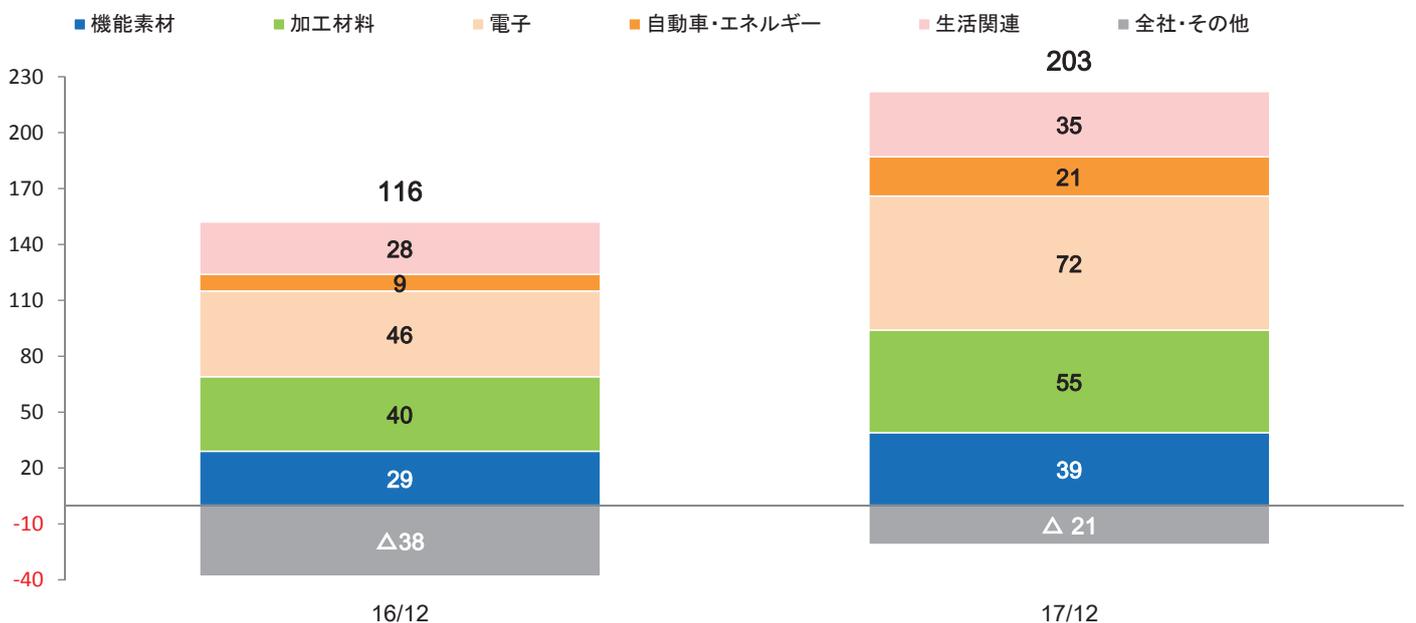
セグメント別 売上高 (億円)



セグメント別営業利益 2期比較

- 全セグメントが増収となったことに加え、電子および加工材料セグメントを中心とした製造子会社の増益等が寄与
- 上記に加え、主に全社共通セグメントの退職給付会計における数理計算上の差異の償却額が減少し、全体として86億円の増益

セグメント別 営業利益 (億円)



- 資産: 売掛金・たな卸資産の増加および時価上昇による投資有価証券の増加等により、637億円増加
- 純資産: 親会社株主に帰属する四半期純利益146億円の計上のほか、その他有価証券評価差額金の増加等により、218億円増加
- 自己資本比率は、2.2ポイント減少し、52.5%

資産

	17/03	17/12	増減額
流動資産	3,212	3,677	+ 465
現金・預金	398	457	+ 59
受取手形・売掛金	2,068	2,382	+ 314
たな卸資産	631	731	+ 100
その他	114	105	△ 8
固定資産	2,095	2,268	+ 172
有形固定資産	676	695	+ 19
無形固定資産	407	425	+ 17
投資・その他の資産合計	1,011	1,147	+ 135
投資有価証券	945	1,084	+ 138
その他	66	63	△ 2
資産合計	5,307	5,945	+ 637

負債及び純資産

(単位: 億円)

	17/03	17/12	増減額
流動負債	1,664	1,944	+ 279
支払手形・買掛金	1,020	1,236	+ 215
借入金・CP・1年内償還予定の社債	416	468	+ 51
その他	227	239	+ 12
固定負債	690	830	+ 139
長期借入金・社債	400	486	+ 85
退職給付に係る負債	146	146	△ 0
その他(繰延税金負債等)	143	198	+ 54
負債合計	2,355	2,774	+ 418
純資産	2,951	3,170	+ 218
株主資本	2,396	2,495	+ 99
その他の包括利益累計額	505	623	+ 117
その他有価証券評価差額金	476	570	+ 93
為替換算調整勘定	31	54	+ 22
その他	△ 2	△ 1	+ 1
非支配株主持分	49	51	+ 1
負債及び純資産合計	5,307	5,945	+ 637